



# 楽しい雪まつり

## 障害児と健常者のふれあい

雪遊びを通して障害児と市民が交流を深める「第五回交流のつどい雪まつり」が二月二十二日、菖蒲ヶ浜スキー場で開催されました。

市が障害者福祉のまちづくり事業の一環として、雪上で交流しながら理解と連帯を深め障害児の社会参加意欲を高めようと、毎年行っているものです。

あいにく小雪まじりの肌寒い天気でしたが、障害児や保護者、市内小中学生、ボラン

ティアら百七十人が参加して、雪上玉入れやソリレース、くす玉割などを行いました。

雪の中にミカンを埋めた「宝さがし」では、なかなか見つからない障害児に中学生がかけより一緒に探してあげる

光景や、ソリレースでは、障害児と健常児と一緒にソリに乗り込み大はしゃぎでした。

ゲームが一段落すると、ボランティアやお母さんたちがつくったヤキソバ、甘酒に舌鼓を打ち、楽しい一日を過ごしました。



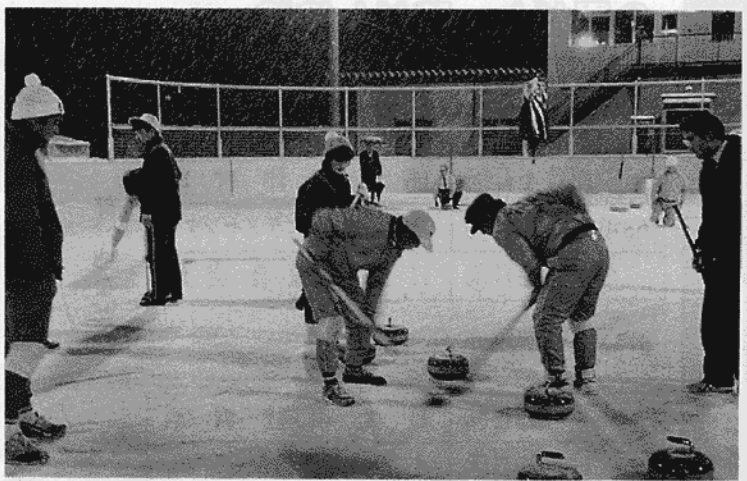
## 老人クラブ会員

### 囲碁・将棋で交流

二月二十四日、日光市老人クラブ員による囲碁、将棋大会が、老人憩の家で行われました。

この大会は、クラブ員の親睦を図ることを目的に行われるもので、囲碁の部七人、将棋の部二十人が参加して、日ごろの腕を競いました。

大会の結果、囲碁の部は高松三郎さん（中宮祠）が、将棋の部は和久神五郎さん（清滝1）が、それぞれ優勝しました。



## 雪もなんのそのカーリング大会

三月七日、細尾リンクで「第二回日光市長杯争奪カーリング大会」が開かれました。

カーリングは、氷上で約二十時の丸い石（ストーン）を約三十四尺先のハウスといわれる円の中に入れて得点を競うゲームです。

冬の誘客対策にと、数年前から青年会議所が中心となって普及につとめ、今ではすっかり定着しました。

この日は午後から雪にみまわれ、あいにくのコンディションとなりましたが、シーズン最後とばかり、愛好者十チーム、六十人が参加して熱戦を繰り広げました。結果は、一位が日光青年会議所チーム、二位が中禅寺カーリングAチームでした。

